

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年08月30日

計画の名称	やすらぎのある安全・安心な都市公園づくり事業（防災・安全 第二期）												
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	秋田県, 秋田市, 能代市, 横手市, 大館市, 男鹿市, 由利本荘市, 潟上市												
計画の目標	秋田県内の都市公園は、施設の老朽化が進んでおり、安全で安心な施設の提供が十分に出来ず、利用者に対するサービス低下が問題となってきた。 このような状況を改善するため、ライフサイクルコストの削減効果を含んだ維持管理計画、改修計画を作成し、これを基に、施設の改築、更新を適宜すすめていくことにより、県民が満足して利用する公園を整備・管理していく。さらに、公園内の環境美化にも考慮し、利用者へやすらぎと潤いのある、いこいの空間を創造する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	3,979	A	3,722	B	0	C	257	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	6.45	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	公園施設の拡充・更新により、利用者へのサービス向上を図られることから、県内都市公園の県民利用率（県内都市公園総利用者数／県人口）を175%から180%に増加させる。 事業対象となっている県内都市公園の年間利用者数を測定し、県民利用率（県内都市公園総利用者数／県人口）を算出する。 ※利用者測定している公園に限る（県立の3公園、千秋公園、大森山公園、能代河畔公園、横手公園の計7公園）	175%	178%	180%
2	平成31年度までに、公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新を行い、改築・更新した公園施設の割合を9%増加させる。 長寿命化対策が必要な公園施設のうち、H27～H31年度内に改築・更新した件数の率を算出する。 (5年間における健全化率) = (H27～H31年度内に改築・更新した公園施設数) / (長寿命化対策が必要な全公園施設)	0%	2%	7%
3	平成31年度までに、公園施設のバリアフリー化を行い、バリアフリー化した公園施設の割合を12%増加させる。 バリアフリー化が必要な公園施設のうち、H27～H31年度内にバリアフリー化した件数の率を算出する。 (5年間におけるバリアフリー化率) = (H27～H31年度内にバリアフリー化した公園施設数) / (バリアフリー化が必要な全公園施設数)	0%	6%	12%

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
・「秋田県国土強靱化地域計画」に基づき実施される要素事業：A12-001、A12-002、A12-024、C12-001												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	—	—	秋田県長寿命化計画策定調査	秋田県長寿命化計画策定調査	秋田市、北秋田市	■	■				40		—
	A12-002	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	—	—	秋田県公園施設長寿命化対策	小泉潟公園等3箇所における運動施設、便益施設、修景施設の改築・更新 等	秋田市、北秋田市	■	■	■	■	■	1,500		策定済
	A12-003	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	—	—	千秋公園	園路整備、修景施設整備 等	秋田市	■	■				0		策定済
A12-004	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	—	—	千秋公園	園路整備、修景施設整備 等	秋田市				■	■	212		策定済	
A12-005	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	—	—	秋田市安全・安心対策緊急総合支援事業	川尻西街区公園等14箇所の園路広場、便益施設のバリアフリー化 等	川尻西街区公園等14箇所の園路広場、便益施設のバ	■	■	■	■	■	270		策定済	
A12-006	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	—	—	大森山公園	休憩施設、園路、水道施設整備等	秋田市		■				11		策定済	

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-007	公園	一般	秋田市	直接	秋田市	—	—	秋田市公園施設長寿命化 対策支援事業	太平山リゾート公園等10箇所 における運動施設、修景施設 の改築・更新、129公園等283 箇所における遊具等の改築・ 更新 等	秋田市	■	■	■	■	■	453		策定済	
	A12-008	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	能代河畔公園整備事業	園路・広場整備 等 A=1.2h a	園路・広場整備 等 A=1.2ha	■	■	■			338		策定済	
	A12-009	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	能代市公園施設長寿命化 計画策定事業	長寿命化計画策定	能代市	■					6		—	
	A12-010	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	能代市公園施設長寿命化 対策支援事業	能代公園における休養施設、 便益施設の改築・更新等	能代市		■				5		策定済	
A12-011	公園	一般	横手市	直接	横手市	—	—	横手公園	広場・園路整備、沼護岸整備 、修景施設整備 等	横手市	■	■	■	■	■	271		策定済		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-012	公園	一般	横手市	直接	横手市	—	—	横手市公園施設長寿命化対策	浅舞公園等16箇所における休養施設、便益施設、管理施設の改築・更新等	横手市	■	■	■	■	■	166		策定済	
	A12-013	公園	一般	横手市	直接	横手市	—	—	横手市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	横手市		■					10		—
	A12-014	公園	一般	大館市	直接	大館市	—	—	大館市安全・安心対策緊急総合支援事業	柳町児童公園等3箇所における便益施設のバリアフリー化等	大館市		■					23		策定済
	A12-015	公園	一般	大館市	直接	大館市	—	—	大館市公園施設長寿命化対策支援事業	神明児童公園等3箇所における遊戯施設、管理施設、園路広場の改築・更新等	大館市	■						32		策定済
	A12-016	公園	一般	大館市	直接	大館市	—	—	大館市公園施設長寿命化計画策定事業	長寿命化計画策定	大館市		■					7		—

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-017	公園	一般	男鹿市	直接	男鹿市	—	—	男鹿市公園施設長寿命化 対策支援事業	男鹿総合運動公園等2箇所に おける運動施設の改築・更新 等	男鹿市	■					65		策定済
	A12-018	公園	一般	由利本荘市	直接	由利本荘市	—	—	由利本荘市公園施設長寿 命化対策支援事業	本荘公園等11箇所における管 理施設、便益施設、休養施設 、園路施設、遊戯施設の改築 ・更新 等	由利本荘市	■	■	■			90		策定済
	A12-019	公園	一般	由利本荘市	直接	由利本荘市	—	—	由利本荘市安全・安心対 策緊急総合支援事業	みなみ街区公園等5箇所にお ける便益施設のバリアフリー 化 等	由利本荘市				■		30		策定済
	A12-020	公園	一般	潟上市	直接	潟上市	—	—	潟上市公園施設長寿命化 計画策定事業	長寿命化計画策定	潟上市			■			32		—
	A12-021	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	能代市安全・安心緊急対 策支援事業	能代公園における便益施設の バリアフリー化 等	能代市				■		22		策定済

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-022	公園	一般	由利本荘市	直接	由利本荘市	—	—	由利本荘市公園施設長寿命化対策支援事業	本荘公園等11箇所における管理施設、便益施設、休養施設、園路施設、遊戯施設の改築・更新等	由利本荘市					■	30		策定済	
	A12-023	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	能代市公園施設長寿命化対策支援事業	能代公園における休養施設、便益施設の改築・更新等	能代市					■	36		策定済	
	A12-024	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	—	—	県立中央公園	屋根付きグラウンド 屋根更新設計	秋田市					■	73		策定済	
												小計						3,722		
											合計							3,722		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
都市公園・緑地等事業	C12-001	公園	一般	秋田県	直接	秋田県	—	—	公園施設整備事業	スポーツ施設の改築、管理施設・駐車場・遊具安全施設・案内板整備 等	秋田市、北秋田市	■	■	■			200		策定済
		長寿命化対策支援事業（2-A-2）と合わせて、スポーツ施設の改築や管理施設・駐車場・遊具安全施設・案内板整備等を行うことにより、利用者の安全確保とともに公園自体の魅力アップ及び公園																	
	C12-002	公園	一般	能代市	直接	能代市	—	—	公園施設整備事業	フェンス、トイレ等施設の改築・更新	能代市	■					12		策定済
		緑の基本計画や、長寿命化対策支援事業と合わせて、規模の小さい都市公園についても整備を行なうことにより、利用者の安全確保とともに公園自体の魅力アップ及び公園利用の促進を図る。																	
	C12-003	公園	一般	横手市	直接	横手市	—	—	横手公園魅力向上事業	広場等基本設計、植栽調査・緑化整備、案内板設置 等	横手市	■	■	■			32		—
		基幹事業（2-A-10横手公園）の整備と合わせて、市民要望を採り入れた園路・広場等を設計するとともに、桜等の植栽調査及び緑化再生により魅力ある防災公園の環境を創造する。																	
	C12-004	公園	一般	男鹿市	直接	男鹿市	—	—	公園施設改築事業の拡充	テニススタンドの更新等	男鹿市	■					13		—
		公園施設長寿命化対策支援事業（2-A-15）と合わせて、一体的にテニススタンドの更新・改修を行うことで、公園利用者に快適な運動施設を提供する。																	
											小計						257		
										合計						257			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

<p>事後評価の実施体制</p> <p>各事業主体の評価を秋田県建設部都市計画課で取りまとめた。</p>	<p>事後評価の実施時期</p> <p>令和3年度</p> <p>公表の方法</p> <p>事業主体のホームページで公表</p>
--	--

○事業効果の発現状況

<p>定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況</p>	<p>公園整備により都市公園の魅力が向上した。 施設の老朽設備を改築・更新したことにより、利用者への安全・安心なサービスの提供が可能となった。 公園施設のバリアフリー化により、車いす利用者等の方々にも利用できる施設が増加した。</p>
<p>定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）</p>	

○特記事項（今後の方針等）

日常点検・定期点検等により、公園施設の安全性を維持するとともに、ライフサイクルコスト削減に努め、今度も公園施設長寿命化計画に基づき施設の維持・修繕・更新を効率的かつ効果的に実施していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	県民利用率		
	最終目標値	180%	公園整備が進み、老朽化施設も更新されたことで公園の魅力が向上し、利用者が増加した。
	最終実績値	200%	
2	改築・更新した件数率		
	最終目標値	7%	交付金を活用した改築・更新や、単独費による修繕を長寿命化計画に基づき実施してきたが、財政事情により計画に対して実績個所数が伸びなかった。
	最終実績値	4%	
3	バリアフリー化率		
	最終目標値	12%	バリアフリー化法に基づき、改築・更新施設については原則バリアフリー対応としたことで実績値が伸びた。
	最終実績値	14%	